

ヒューマンセンシング概論 Introduction to Human Sensing		配当学年	1～4年
		開講学期	前期・集中講座
		単位数	1
		単位区分	
担当教員	富山県立大学工学部 教授 唐山、鳥山 講師 塚越、野田、浦島、佐保、 木下、森重	関連する 学習・教育目標	
授業の目標	人間に関する情報を計測・解析する技術についての幅広い知識を習得する。ヒューマンセンシングに関する理解を深め、医療・福祉や看護などの分野を含めた様々な工学的応用事例を俯瞰する。		
学生の到達目標	① ヒューマンセンシングの概要を理解できる。 ② 行動情報や生体情報の計測と解析技術の基礎を理解できる。 ③ ヒューマンセンシングの工学的応用事例を理解できる。		
授業計画	① ガイダンス／ヒューマンセンシング概論（唐山） ② 人間情報の計測のためのMEMS技術（1）（塚越） ③ 人間情報の計測のためのMEMS技術（2）（野田） ④ 医療・看護・介護分野のセンシング（1）（浦島） ⑤ 医療・看護・介護分野のセンシング（2）（鳥山） ⑥ 行動情報の計測とその応用（佐保） ⑦ 生体情報の計測とその応用（1）（木下） ⑧ 生体情報の計測とその応用（2）（森重）／まとめ（唐山）		
キーワード	ヒューマンセンシング、人間情報、行動・生体情報、機械学習、医療・福祉、看護・介護		
成績評価法	レポートによって評価する。		
成績評価基準	レポート（100%）		
教科書・教材参考書等	必要に応じて講義資料を配布する。		
関連科目・履修条件等	これまでの教養・専門基礎科目を標準的に履修していることが望ましい。		
履修上の注意事項や学習上の助言	理解した内容に自らの考えや主張を加え、レポートにまとめること。		
学生からの質問への対応方法	E-mail: touyama@pu-toyama.ac.jp		